

がんまき 議会だより

第130号

令和6年11月1日号



上牧町に秋の訪れ

TOPICS

一般質問	2～7
令和5年度決算報告	8～11
9月定例議会	12～13
議会改革特別委員会・議会日誌	14
議決結果	15
議会報告会 朗読劇 「帳の下りない夜」 一大阪大空襲	16

令和6年能登半島豪雨により、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げ、度重なる災害よりの復旧復興を心からお祈り申し上げます。

上牧町議会議員一同

あなたの声を町政に！ 一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では制限時間は1人60分です。

議会だよりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。

遠山健太郎	1. 今中富夫町長の4期16年の総括をもとに描く「上牧町の将来像」について
竹中 亮造	1. 旧レインボー地区(服部台5丁目)の再開発について 2. 体育館の暑熱対策について
やすなか 和	1. 上牧町の災害の対応について 2. AEDの置き場所について
服部 公英	1. 防災対策について 2. ごみ問題について
上村 哲也	1. 統合後の上牧第二中学校の活用方法について 2. 町内除草業務について
氏原 賢一	1. 水泳事業の民間委託について 2. 書かない窓口・行かない窓口について
あすま 初子	1. 屋外で働く職員の「暑さ対策」「熱中症対策」について 2. 安心の就学へ「5歳児健診」の実施について 3. 赤ちゃんから就学前までのお子さんと保護者を守るためのクーリングシェルター(指定暑熱避難施設)の指定について 4. 災害時のトイレの確保について
康村 昌史	1. 福祉事務所の設置について 2. 町内にある歩行者専用道路の標識について
石丸 典子	1. 国民健康保険について 2. 健康保険証廃止への対応について 3. 大規模災害の備えについて
竹之内 剛	1. 町内で開催されるイベントについて
木内 利雄	1. 学校教育および見守りに関して 2. 生活保護世帯の熱中症対策について

問 今中町長は、町長の資質についてどのように考えていますか。

答 とても難しい質問ですが、指導的立場にある人は、理解力・説明力・判断力・決断力・調整能力がバランスよく必要であり、そこをベースに『本人のアツい想い』があるかどうか、一番重要ではないかと考えています。『なりたい人』よりも『させたい人』が良いと思います。

問 よくわかりました。それでは次に、今中富夫町長が描く上牧町の将来像について、ご自身の今後の所信をふまえてうかがいます。

答 上牧町の将来像としては、上牧町は住宅地の街なので住んでいる方がほほ笑みを忘れないような街でありたい、そんなまちづくりをそれぞれのセクションですることが上牧町にとってよいのではと思っています。

私の進退ですが、16年間様々な厳しい中を乗り越えようやく落ち着いてきた今、年齢的なこともあり、私の役割は終わったと考え、来年の町長選挙には立候補をしないつもりでいます。

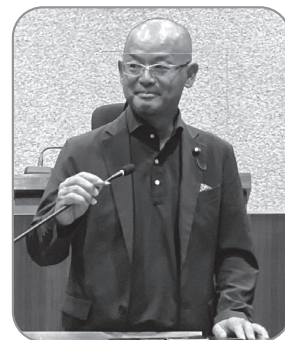
残りの6か月間、全力でまちづくりに努めたいと考えていますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

今中富夫町長が描く 上牧町の将来像とは？

激動の4期16年間の
任期を振り返り…



10分06秒から



遠山 健太郎

町内体育館の暑熱対策について



竹中 亮造

早期に整備完了して
安全快適な空調環境を



1時間19分16秒から

問 猛暑が続いた今夏、学校体育館の空調設備の運用が急遽決まった。その経緯は？

答 スポーツ少年団からの強い要望があった。町長の判断により、特例措置として、今年度はスポ少に限定して、使用料を徴収せずに学校体育館の空調を利用してもらった。

問 子どもたちの(支える大人も)利用環境は一変した。後戻りできないのではないか。次年度以降はどのように運用するか？

答 「受益者負担」の考えのもと、使用料の一定の負担をお願いすることになる。経費と他町の使用料も考慮したうえで条例改正し、次年度予算に反映させたい。

問 第一・第二町民体育館も有事の際の指定避難所となっている。現在、空調設備はないが、避難した人が体調を崩すことも想定される(二次被害)。整備計画が必要ではないか？

答 町としても喫緊の課題として受け止めており、整備に係る実施設計委託料を補正計上した。令和7年度整備工事に着手し、来年の夏には間に合わせたい。

問 空調整備に関する財源の説明を。

答 約7割を国が支援する「緊急防災・減災事業債」(緊防債)の活用を計画している。

問 災害協力井戸の進捗状態は？

答 第二小学校の校庭の中に作る予定です。他にも住民さんにアンケート取り個別の井戸の使用協力も図りたい。

問 災害時の各種施設との協力締結は？

答 郁慈会・こころ上牧・在友会・六花・友誼会と協力締結している。今後も増やしていきたい。

問 災害時の店舗との協力は？

答 おくやま・ユニー・コープ・コメリ・朝市会・他で災害時での協力締結している。

問 要配慮者である外国籍の方々への対応は？

答 現在上牧町内においての外国籍の方は271名在住されています。

災害時の食に関してはアレルギー対応食やハラルフードを準備している。その他に関しては今後も検討していきます。

問 この度町内に「女性の目線で避難所を考える会」が出来ました。役場での女性防災士の担当配置については？

答 女性防災士は3名在籍している。石川県にも派遣しており、各業務を行ないながらその経験を生かせる対応が出来るように考えます。

上牧町の災害に対する各種対応について

色んなことを見える化
して安心安全を確保！



9分53秒から



やすなか 和

防災対策について



服部 公英

普段からの
防災対策が大切です。



49分55秒から

問 南海トラフ地震の前兆ではないかと注意情報が出ただけで地元のスーパーマーケットから水が売り切れ、しばらく次の入荷が無い状況がありました。実際に大地震が起こると奈良県に水や食料が回って来るのは、大阪経由が京都経由になるので私たちの街にはすぐには届きません。普段からの防災対策が大切です。そこで当町の防災対策について質問します。備蓄倉庫の管理、備蓄品の内容、避難場所について。

答 備蓄倉庫の管理につきましては、役場庁舎・ゆりが丘コミュニティーセンター・各学校体育館・上牧町文化センター・上牧町水道局屋外倉庫にて備蓄品を保管しています。この管理については定期的に目視にて備品の状態、使用期限等を確認しています。備品の内容につきましては、上牧町地域防災計画・資料編、町の備蓄状況一覧表に記載しております。また、生活物資の確保及び優先供給のため、4事業者と災害協定を締結しています。その他にも地域で食料等備蓄品を購入していただけるよう昨年度から補助金制度を設けました。避難場所の整備につきましては避難施設としての機能強化に努めています。第一・第二体育館に空調設備を設置して行きたいと考えています。

問 防災拠点の予定である第二中学校だが、その他どのような活用方法を考えているか。

答 生涯学習施設及び、幅広い世代が利用できるスポーツ施設並びに地域コミュニティ創出の場となる複合的な施設として利活用を考えている。

問 とても良いと思う。そこでW杯やオリンピックで、なでしこジャパンで大活躍中の守屋都弥（もりやみやび）選手が本町出身であることから有名選手輩出をアピールするために、サッカー施設として利活用を提案するが。

答 サッカー施設も選択肢の一つと認識している。昨年夏のサッカー女子W杯のパブリックビューイング開催時の盛り上がりは本町における「サッカー熱」の高さを実感している。

先日、本町にサッカー関係者から相談があり提案書が出来次第調査し、議会にも相談しようと考えている。

問 実現するには様々、考えることが多様にわたるが、町の活性化に向けて是非、推し進めて頂きたい。

答 民間の力を活用しながら維持管理も必要と考え、慎重に検討していく。



上牧第二中学校跡を 総合運動施設としては！

校舎も利用し、
町の活性に繋げよう！



1時間34分50秒から



上村 哲也

書かない窓口・行かない窓口について



氏原 賢一

職員さんの臨機応変な御対応に感謝！



2時間09分54秒から

問 7月初旬に住民さんから相談があり、その方は足を骨折し、上牧町から車椅子をお借りしたのですが、引き続き車椅子を借りるための申請期限が迫っており、ご主人が仕事に行っているのに、窓口に行くことが出来ないとのことでした。職員さんの御配慮でFAX送信していただいた申請用紙に記入・押印し、後日にご主人が窓口で延長申請をしたとお聞きしました。上牧町における「書かない窓口」と「行かない窓口」の取組み状況についてお聞きします。

答 役場等に来庁される住民の方々にとって、何度も同じ項目を書かされる、その都度窓口等で待たされる、複数の窓口で回されるなどの手続きに関する課題等があると認識しているところであり、これらの課題を解決するためにマイナンバーカード等を活用した手続きのオンライン化によりまして、電子申請を進めることや、職員がタブレット端末等を用いて来庁された住民の方々に聴き取りを行い、住民自身での申請の記入が不要となるような「書かない窓口」「行かない窓口」に今後シフトしていくことが重要であると認識しており、調査研究してまいりたいと考えているところです。



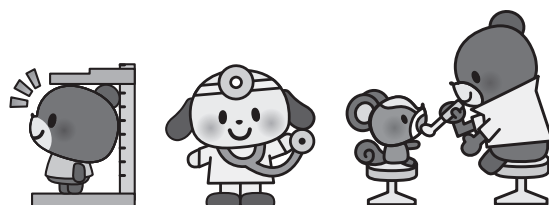
問 5歳児健診の全国的な実施に向け、国は今年から市町村への健診費用の一部助成を開始しました。

落ち着きがない、周囲とうまく関われないなどの発達の特徴を持つ子どもたちは、小学校への就学後に、環境に適応出来ず、不登校になったり、問題行動を起こしてしまったりすることが少なくありません。発達障害などを早く発見し、就学前までに必要な支援につなげ、子どもと保護者が安心して就学を迎えるため、5歳児健診導入の必要性があると考えますが。

答 保育所や幼稚園などにおける集団生活の開始に伴い、発達課題が顕在化してくる子どももいることから、5歳児健診は就学前の最後の健診になります。

就学に向けて関係機関との連携を密にしていく必要もあります。

現在、実施の近隣市町村へ赴き研究を重ね、本町に於いても早い実施に向けて取り組んでまいります。



安心の就学へ「5歳児健診」の導入を！

保護者が抱える子どもの不安に寄り添って



10分08秒から



あずま 初子

町内の自転車歩行者専用道路の標識の見直し



康村 昌史

学校が休みの土曜日の
時間規制はおかしい



59分32秒から

問 町道にある標識の設置・管理の管轄は。

答 原則、道路交通法の規定に基づくものは県公安委員会。それ以外は上牧町です。

問 歩行者専用道路設置の意義と場所は。

答 町内の歩行者専用道路は、小学生の朝の通学時間帯に時間規制しています。

片岡台地内:4カ所(平成20年設置)

規制内容:日曜・休日を除く7時半～9時

上牧小学校東側:1カ所(平成25年設置)

規制内容:土日・休日を除く7時半～8時半

問 現在、すべての小学生は午前8時半までには登校していませんか。

答 午前8時半には、児童の登校がほぼ完了しているので、検証して変更も検討します。

問 標識に書かれている「休日」の意味は。

答 「国民の祝日に関する法律」に定められている祝日及びその振替休日です。

問 この標識にある休日は、現在、公立小中学校は土曜日が休みで、意味がないと思うが。

答 現行の土曜日を規制の対象とすることの妥当性は低いと認識。

また、規制対象道路の近隣にお住いの住民やご利用いただく方々にご不便や不利益をお掛けするので、町道にある標識の設置・管理等、規制のあり方について検討します。

問 令和6年度からの第2期奈良県国民健康保険運営方針は、町独自の人間ドック等の助成ができるとしている。上牧町の令和5年度決算の助成額は約1600万円である。約2.3億円の基金を活用し、人間ドック・脳ドック助成の継続を。

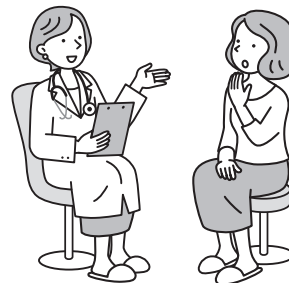
答 町では令和7年度までの特例措置として、特定健診の自己負担金500円の免除と、人間ドック等の助成をおこなっている。今後、基金の動向を見て検討する。

問 国民健康保険法44条では、特別の理由がある被保険者で、一部負担金を支払うことが困難な人に対し、一部負担金の減免や免除ができるとされている。上牧町の運用はどうか。

答 平成24年に要綱を作成したが、申請者はいない。

問 減免の要件は、災害・収入減少などである。制度が知られていないので、広報等での周知が必要である。

答 今後、周知する。



国民健康保険について

一部負担金減免
制度の周知を



11分11秒から



石丸 典子

町内開催イベントの 更なる充実



竹之内 剛

地域の活性化と
住民の交流促進を！



1時間00分28秒から

問 コロナ禍で地域社会の支え合い機能が弱体化したといわれている中、再開された町内開催の「ふれあい社協まつり」「ペガサスフェスタ」「さくら祭り」について、地域活性化のために地元企業への働きかけや催し内容をどのように検討し開催しているのか。

答 ふれあい社協祭り・ペガサスフェスタともに、食品を扱う出店依頼はまず地域店舗、次にキッチンカーを依頼としている。ふれあい祭りでは、ボランティア体験コーナー、当ても、地域のサロン活動の紹介ビデオの放映、子育てサロンに参加する母親によるフリーマーケット等、ボランティアや福祉を知る機会として、また、多世代が気軽に参加でき、新旧の住民の出会いや交流の機会を意図している。ペガサスフェスタは令和5年過去最高5000人越えの参加。ステージ参加は抽選で選出。より多く参加ができるよう時間等工夫している。令和6年3月さくら祭りは3500人参加。商工会の実行委員形式で開催。

問 地域発展戦略として町民参加型の素晴らしい地域イベントを開催されており、今後更に発展させていただきたい。

答 今後も同形式で開催し地元企業の活性化につなげたい。

問 「公立小中高校などで日本語指導を必要とする児童生徒が2023年度は6万9123人で、過去最多を更新したことが8月8日、文部科学省の調査でわかった」との報道があった。このような子どもたちが日本社会に溶け込んで暮らすには、一定の日本語能力は欠かせないものである。親と一緒に来日した子どもの場合、高校を卒業すれば、就労制限のない在留資格が得られる。長く暮らしていけるように、必要な日本語能力を身につける機会を提供することが重要である。

よって、上牧町立小中学校の現状と取り組み状況について答弁を求める。

答 現在、上牧町立小中学校に在籍し、日本語指導を要する児童生徒数は3人です。

うち、インドネシア語での指導が必要な子どもが2人、中国語での指導が必要な子どもが1人です。こうした児童生徒が充実した学校生活を送ることができるように、日本語指導スタッフ4人を各校に配置し、日本語指導のほか、学習支援やクラスメイト等とのコミュニケーションの仲介、生活面の適応、保護者と教員の橋渡しなど様々な面でサポートを行っている。子どもたちがストレスを感じず、また寂しい思いをしないように、しっかりと取り組む。

日本語指導必要な子に 全力支援を

1人も取り残さない
仕組み作りが必要



58分50秒から

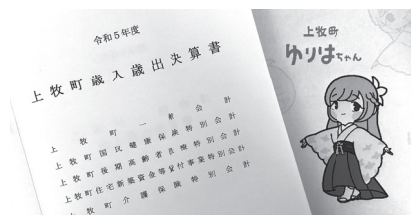


木内 利雄

決算特別委員会報告

9月6日の本会議で設置された決算特別委員会(委員長・氏原賢一)は、委員長のほか委員5名(遠山、安中、竹之内、石丸、康村)で、9月12日・13日の2日間開催されました。委員会に付託された会計は、一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の7会計で、それぞれの会計決算について慎重審議の結果、全委員異議無く原案のとおり認定すべきものと決しました。

なお、これら7議案は、9月26日の本会議でも全会一致で可決しました。



令和5年度各会計別決算額

		歳入	歳出	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支
一般会計		121億3073万円	118億961万円	4758万円	2億7354万円
特別会計	国民健康保険	25億8560万円	25億7765万円		795万円
	後期高齢者医療	4億6008万円	4億5713万円		295万円
	住宅新築資金等貸付事業	137万円	107万円		30万円
	介護保険事業勘定	23億1017万円	22億2405万円		8612万円
	介護サービス事業勘定	947万円	923万円		24万円

		収入	支出	純利益(収入-支出)	資金不足(支出-収入)
水道事業会計	収益的収入支出(税抜き)	4億2130万円	4億313万円	1817万円	
	資本的収入支出(税込み)	652万円	3億3787万円		3億3135万円
下水道事業会計	収益的収入支出(税抜き)	5億8296万円	5億218万円	8078万円	
	資本的収入支出(税込み)	1億9434万円	4億397万円		2億963万円

令和5年度一般会計決算

総括

一年間の率直な感想と総括について

問 令和5年度決算状況を踏まえ、一年間の率直な感想と総括を町長に伺う。

答 予定していた事業は住民や議員各位からの要望を受け、長期的あるいは短期的に考えながら予算編成を執行ができたと考えており、その中で、学校適正化事業については、中学校の統合に向けて今年の秋には建築工事が始まる。しっかり事業が進めら

れてきた成果でありよかったと思う。今後も思い付きで事業を展開するのではなく計画的に、派手にするのではなく地道に、しっかりしていきたい。

不用額の考えについて

問 実施できなかった施策や不用額の考えについて、副町長に伺う。

答 今年度の不用額は全体の2.95%で前年より減り、実質収支比率も高くなっており、財政の部分については健全で適正に行われていると言える。施策の実施については、総合計画に示され施策についての検証委員会の評価も良かった。これと言って出来なかった施策は思いつかない。監査委員の報告にもあるとおり、公共施設の個別施設計画については、今後議員各位に説明しながら反映していくこ

とが大事になると考えている。もう一点、協働と参画の観点から官民連携としてフリースクールや桜まつりの実施、今後も民間の活力が大事になってくるので今後進めていかなければならないと考えている。最後に、地方分権が進む中で、経営という部分が大事になるので、人とモノとカネと情報の4点を大切にしながら方法性を見極めていきたい。

経常収支比率の見通しについて

問 今後の経常収支比率の見通しについて、総務部長に伺う。

答 令和5年度は前年度に比べ1.7%増となった。今後も、人件費は人事院勧告等により増加する上、扶助費も微増していき、公債費は大きな借り入れもあるので伸びていくため、令和6年度は令和5年度を上回る予測である。次年度以降も右肩上がりで推移していく予測であるが、年内に見直しをする中長期財政計画でも議会に対しお示しする。

監査委員の歳入歳出決算審査意見について

問 まちづくり推進課では町営住宅等運営基本方針策定委員会が開催されなかった理由は。

答 案件の資料の整理が出来ていなかったため、開催に至らなかった。

歳 入

町民税・個人分ふるさと納税について

問 寄付額の見込み額と決算額は。

答 ふるさと納税の影響額は、令和5年度当初予算で約4千万円を見込み、決算額は4,605万7,725円であった。

給食負担金滞納繰越分の徴収方法について

問 小学校・中学校給食負担金滞納繰越分の徴収方法は。

答 滞納者には督促状を送付し、それでも納付がなかった場合は催告状を送ります。過年度滞納者には、年2回催告状を送ります。分納の相談があった場合には、適宜対応する。

ペガサスホール使用料について

問 前年度に比べ、100万円増加している要因は。

答 大ホールは1回の使用が長時間であった。また、ペガサスホールボランティアスタッフを配置しているので利用していただきやすいと思う。



来庁者の駐車場について

問 令和5年10月から職員用の駐車場として私有地を借りることになった。職員等駐車場代170万500円について、決算状況の説明を。

答 土地賃借料は55台分で132万円である。これを賄うため、駐車場を使用する職員等から1か月1,000円、10日を超えない者は500円徴収した。土地賃借料との差額38万500円は公共施設整備基金費に積立て、今後、駐車場の整備に活用する。

歳 出

議員研修費について

問 不用額41万6,980円の執行状況と、平成25年4月1日に施行された上牧町議会基本条例に規定された議員の責務としての能力向上を図る大事な費用であるので、不用額は残念でならない。今後は9月6日に設置した議会改革特別委員会で議論していくが、執行しやすい内容にしていく考えは。

答 前者は議員12名中執行した議員は5名で、うち限度額まで執行した議員は2名。執行率は予算に対して30.5%であり、後者は各機関から送られている案内を配布することに加え、メールで配信する等情報の提供に努めていきたい。

平和記念資料展開催費について

問 上牧町の職員で実施している朗読劇は、上牧町の大切な知的資産と言えると思う。素晴らしい朗読劇に対し、都合が付かず観に来られない方のためにアーカイブ(録画)配信の検討は。

答 各方面から身に余る言葉を頂き感謝している。動画配信については構成上著作権にも関わってきて難しいと思っている。

問 簡易な法律相談を実施できる費用を補正予算で計上し、弁護士などの専門家にも相談しながら調査研究をしては。

答 特に著作権法の問題が絡むが、課題として調査研究していきたい。

県知事選、県議会選、町議会選について

問 期日前投票をラスパ西大和で実施をした実績は。

答 奈良県知事及び奈良県議会議員選挙では2日で421人、上牧町議会議員選挙では1日で620人の方が期日前投票を利用された。

問 広陵町では若者議会という催しを実施し、若者世代の関心を引く施策を展開している。様々な他町の施策も調査研究していただきたい。

答 近隣の施策もあわせて調査研究していきたい。

老人福祉施設三室園組合費について

- 問 構成7自治体の利用者数と負担金に対する考えは。
- 答 養護老人ホーム三室園の上牧町の利用者は1名、上牧町以外の構成6自治体の利用者10名、その他自治体の利用者34名である。負担金については、養護老人ホームは県内に12施設しかなく、経済的な問題等、様々な背景がある65歳以上の方が利用する施設で、セーフティネットとして必要な施設であるとともに、7町としても必要な施設であり、そのための負担金であると考えている。

静香苑環境施設組合費について

- 問 現在の組織体制の説明と指定管理者制度への移行の検討は。
- 答 3町で設立された公益施設で、体制は協定に基づき各町1名の派遣職員と組合で採用している職員1名、会計年度任用職員2名で事務をおこなっている。指定管理者制度への移行については管理者である王寺町長もその意向なので、諸事情がありストップしていたが、検討を前に進めていきたいと考えている。

ICT事業費について

- 問 町内小中学校の活用状況は。
- 答 様々な授業で活用しているが、具体例としては理科の実験内容の動画を見たり体育で自分の動きを「動画」で確認したりする際に活用している。
- 問 活用の格差について、隣接する広陵町では各学校にGIGAスクール推進委員会を設置し、先生間の使用頻度や活用方法の格差をなくす取り組みをしている。上牧町でも事例などを調査研究し、先生間の格差をなくす取り組みは。
- 答 できる限り調査研究していきたい。

フリースクール事業費について

- 問 現在の受け入れ体制は。
- 答 令和5年度は専門スタッフ3名、大学生の補助スタッフ2名、運営スタッフ2名の体制だった。
- 問 9月2日に奈良県議会の「文教くらし委員会」の行政視察があったが、どのような質問があったのか。
- 答 主な内容として、町外の方が利用できるのかという質問があった。
- 問 今後の展開は。
- 答 町外のニーズがあることは承知をしているが、町内からの問い合わせもあるので、まずは町内の受け入れ体制を確立していきたいと考えている。利用時間や日数については、現場の意見や実状、ニーズ等を考えながら調査研究していきたい。

森林環境基金費について

- 問 積立金額に目標額の設定と、今後の活用方法として所有者の意向調査の向こうに見える方針は。
- 答 目標額設定は特になく、今後の活用方法については調査研究していきたい。

出会い・結婚・子育て応援事業費について

- 問 NPO法人マリッジサポート・赤い糸が主催の月1回の個別相談会の希望者は増えているのか。
- 答 個別相談会は、月1回、第1土曜日、午後1時から午後5時までの4組限定で、予約で一杯。
- 問 現在のマリサポのメンバー構成は。
- 答 男性8名、女性9名の合計17名で、去年より各1名ずつ増えた。

可燃ごみ中継施設について

- 問 ウイルス除去噴霧装置取付工事について、取り付け時期と使用状況、今後の対応は。
- 答 令和5年11月に工事を行い、12月から使用している。一階のウイルス除去液入りドラム缶から、ポンプで2階に上げて1分間噴霧する。ウイルス感染症を防止するため、今後も使用する。

自治会防災事業補助金について

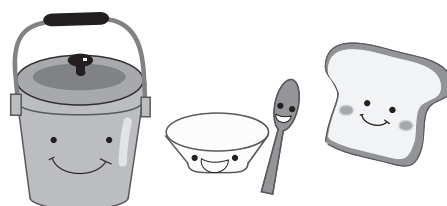
- 問 防災に関する取り組みに対し、1自治会あたり上限10万円の補助金制度の活用状況及び来年度以降の予定は。
- 答 災害備蓄品の購入や防災資機材の整備のために、ほとんどの自治会で活用され、今後も継続して補助していく予定である。

小中学校体育館空調整備事業費について

- 問 令和5年度にエアコンの設置が完了したが、学校行事以外の利用は。
- 答 台湾からの国際交流事業、片岡台幼稚園の運動会で利用した。

幼稚園給食事業費について

- 問 前年に比べ、賄材料費が増えているが、今後の給食費の影響は。
- 答 現時点では、給食費の値上げは考えていない。



令和5年度国民健康保険特別会計決算

出産育児一時金について

問 当初予算500万円計上され、昨年12月議会で350万円の増額補正となっているが、それに遡ること2ヶ月前の令和5年10月に134万円流用がされている理由は。

答 予算については、毎年10件の計上をしていたが、令和5年度は8.9月に超えることが明らかだったので流用した。

特定健康診査事業費について

問 けんしんGOポイント事業費も同じく、不用額がゼロとなっているが、記念品を全て配布したのではなく在庫があると思うが、その管理方法は。

答 在庫があるので枚数は調整して購入しているが、特定健康診査の記念品については478枚、けんしんGOポイントの記念品であるクオカードは300枚程度の在庫があり、会計課の金庫で保管し管理簿で管理をしており、在庫を抱えすぎるのも問題なので運用については今後検討していきたい。

医療費負担金について

問 予算に対し約1億2,000万円減少した要因と、高額医療費が前年に比べ3.2%伸びた傾向は。

答 前者は医療費の予測が難しいこと、後者は高度な医療や高額な薬で、一人あたりの医療費が伸びている。

令和5年度介護保険特別会計決算

認知症地域支援・ケア向上事業について

問 認知症カフェの開催状況、相談事業の取り組みは。

答 感染予防対策のため開催していない。相談事業は、専門家による相談を月1回実施した。相談者は前年より増えた。

報償費について

問 予算121万2,000円に対して支出済64万5,000円。執行率53.2%の説明を。

答 出前講座等の謝礼については、地域包括支援センターの職員で賄えるところは賄い実施した分の減である。

需要費について

問 予算23万5,000円に対して支出済13万7,767円。執行率58.6%の説明を。

答 消耗品について必要なものを精査し購入したための減である。

負担金補助及び交付金について

問 予算5万円に対して支出済1万3,970円。執行率27.9%の説明を。

答 コロナの影響で、話を聞くという部分で控えた分があり、その減である。

令和5年度水道事業会計決算

水道管更新事業について

問 約12億円の利益剰余金の活用と水道管更新事業の計画は。

答 水道事業は広域水道企業団に移行し、令和7年度に事業が統合する。上牧町は今後10年間優先的に水道管更新事業が行われる。

損益計算書について

問 営業損失の説明を。

答 コロナ禍で水道料金を引き下げたため。

令和5年度下水道事業会計決算

経営指標に関する事項について

問 有形固定資産原価償却率0.04%、管渠老朽化率0.07%は、それぞれ4%、7%の間違いではないか。

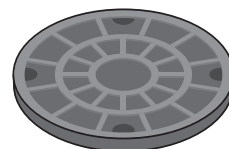
答 間違いである。

誤った経営指標の数字「0.04」及び「0.07」を正しい数字「4」及び「7」と見なして、審議を進めるか否かを決算特別委員会の委員に諮ったところ、全委員が審議を進めることに異議なしと認め、後日に全議員及び全理事者の資料が訂正されたことを申し添える。

経営状況について

問 一般会計からの補助金が必要な状況となっており、今後は経費の見直し、また料金改定等も視野に入れ、業務を行っていく必要があると書かれているが、令和5年度上牧町下水道事業損益計算書から、他会計補助金の収入が1億4,942万円、当年度純利益8,078万6,240円となっている。つまり、差し引き毎年度約7,000万円の赤字という理解で良いか。

答 そのとおり。



総務建設常任委員会報告



上牧町法令遵守推進条例の制定

問 条例制定の目的と、参考にした先進地事例は。

答 より公正性と透明性を確保することで、職員の公正な職務執行と町民の信託に応える町政を確立する。磯城郡田原本町の事例を参考にした。

令和6年度一般会計補正予算(第4回)

相談業務委託料について

問 対象者と、委託に至った背景の説明を。

答 職員を対象とし、ハラスメント対策や日常業務に対する簡易な法律相談体制を整えるためである。

ささゆりルーム施設使用料について

問 ささゆりルームの移転に伴う机15台購入とあるが、以前の机は利用しないのか。

答 不具合の物を除き、不足分を補充する。

公共施設のLED化について

問 文化センターと庁舎西館照明器具LED化の実設計委託料638万8,000円の計上理由は。

答 令和7年度までに工事着手という要件の起債を活用するためである。

公民館等集会施設補修補助金について

問 桜ヶ丘老人憩いの家の網戸、雨戸錠取り替え補修の補助金だが、経緯は。

答 桜ヶ丘地区より、補助金交付の計画書を提出いただいた。

コミュニケーション支援事業について

問 手話言語条例に係る施策として、小学校に手話講師が派遣されるが対象学年を3年生と4年生にした理由は。

答 学校の希望である。

保健福祉センター改修事業費について

問 保健福祉センターの空調設備更新工事を施工するにあたり、11月から翌年の2月末は石油ファンヒーターや石油ストーブが使用される。給油時と消火時は細心の注意を払い、火災等の事故のないよう求める。

答 安全確認には二重のチェックを行い、最大限の注意を払う。

桜ヶ丘東公園グラントイレ改築工事について

問 清掃や管理はどの様に行うのか。

答 シルバー人材センターに週1回清掃管理を委託する。

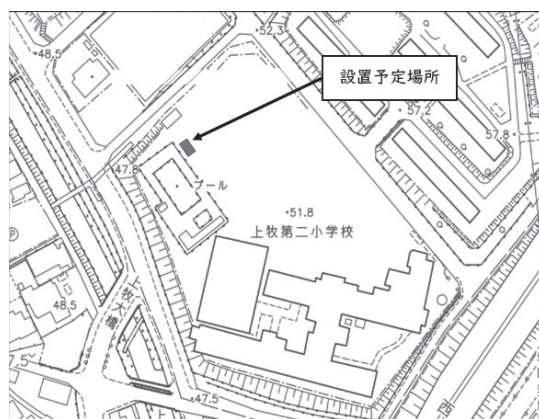
防災井戸設置工事について

問 井戸設置に至った経緯は。

答 第二中学校のプール廃止を予定している。災害に備え、生活用水を確保するため、第二小学校運動場内に井戸を設置する。

問 従来通り水道の蛇口から出る形になるのか。

答 水道の蛇口から水が出る形で、蛇口は3個予定している。



〈位置図〉

町民体育館空調設備工事实施設計業務委託料について

問 中長期財政計画への反映について、計画の見直しと議会への説明はいつ頃か。

答 本議会の補正予算を加味した形で見直しを進めており、年内をめどに議会への説明を予定している。

文教厚生常任委員会報告



上牧町国民健康保険条例の一部改正

問 マイナンバーカードと保険証機能を紐づけた「マイナ保険証」の前提となるマイナンバーカードの取得率は。

答 88.15%である。

問 現行保険証が新規発行されなくなる12月2日が迫るが、町の対策は。

答 現行保険証は、来年7月31日までは利用でき、「マイナ保険証」を持たない人には資格確認書が交付される。

奈良県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更

国民健康保険条例の一部改正と同様、75歳以上の高齢者にも「マイナ保険証」への切り替えを促す。

本会議において上記2つの改正・変更に対して石丸議員より、マイナンバーカードは任意取得であるため、申請のいない保険証の交付を求めるとの反対討論がありました。

奈良県広域水道企業団の設立に関する協議について

問 企業団の主たる事務所を田原本町に置いた経緯は。

答 県の保健センター子育て支援施設が撤退することと奈良県の中心地であるため。

問 上牧町の水道庁舎と配水池は、今後どうなるのか。

答 水道庁舎が拠点事務所で無くなる場合町に返還される。令和16年に配水池を取り壊す予定。

奈良広域水質検査センター組合規約の変更、解散、解散に伴う財産処分

奈良広域水質検査センター組合は、一旦解散して、奈良県広域水道企業団に新たに奈良広域水質検査センターができる。

令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第1回)

問 基金残高2億3,079万円を利用した人間ドックの助成金制度はいつまでおこなう予定か。

答 令和7年度までの予定。

令和6年度下水道事業会計補正予算(第1回)

問 他会計繰出金4,430万円の説明を。

答 令和5年度公営企業会計への移行に伴い一般会計からの借入金を返済した。

委員会に付託しなかった議案

(仮称)新上牧中学校舎新築工事請負契約の締結

入札方法	総合評価落札方式
工事期間	令和8年3月31日まで
工事金額	28億5,450万円(税込)
契約の相手方	北葛城郡広陵町大字平尾11番地の1 村本建設株式会社奈良本店

令和6年度史跡上牧久渡古墳群整備工事請負契約の締結

入札方法	一般競争入札
工事期間	令和7年3月31日
契約金額	49,480,200円(税込)
契約の相手方	香芝市高248番1 株式会社 上京建設

教育委員会委員の任命について

福井 希実さん (米山台) 新任



住民の皆様に寄り添い開かれた議会を目指し

議会改革特別委員会

を設置しました

令和6年第3回定例会(9月議会)において、議会からの提案により議会改革特別委員会が設置され、住民の皆様に寄り添い開かれた議会を目指して議論を尽くすこととなりました。

第1回の議会改革特別委員会は、令和6年10月2日(水)10時より役場3階委員会室で開催されました。会議の様子はYouTubeで配信されています。

次回以降も傍聴可能となっていますので、日程などについては議会事務局までお問い合わせください。



第1回委員会の様子



上牧町議会 議会改革特別委員会

検索



上牧町議会 議会改革特別委員会 メンバー



委員長
遠山 健太郎



副委員長
氏原 賢一



委員
服部 公英



委員
竹中 亮造



委員
竹之内 剛



委員
石丸 典子



委員
康村 昌史



委員
木内 利雄

議会改革や
議会に対する
要望等ありましたら
是非とも声を
お聞かせください。

上牧町議会事務局
0745-76-2538
(直通)

議 会 日 誌

7月

- 3日 広報委員会
- 9日 議員懇談会
- 10日 広報委員会
- 11日 広域消防組合議会第1回臨時会
- 22日 第6回葛城地区清掃事務組合議会特別委員会
奈良県町村議会議長会全議員研修会
- 23日 王寺町周辺広域市町村議会議長会研修会
- 24日 正副議長人権研修会



8月

- 2日 第2回山辺・県北西部広域環境衛生組合議会定例会
- 6日 第2回葛城地区清掃事務組合議会定例会
- 7日 子ども議会
- 15日 奈良県出身戦没者追悼式
- 26日 第7回葛城地区清掃事務組合議会特別委員会
第6回まちづくり基本条例検証委員会



9月

- 4日 議会運営委員会
議員懇談会
議案説明会
- 6日 第3回定例会(初日)
広報委員会
- 9日 文教厚生委員会
- 10日 総務建設委員会
- 12日 決算特別委員会
- 13日 決算特別委員会
- 16日 上牧町敬老会
- 20日 一般質問
- 24日 一般質問
- 26日 第3回定例会(最終日)
シルバー人材センター定期総会



議案の議決結果

※反対等があった議案のみ、各議員の賛否を掲載します。

令和6年第3回定例会

議 案 名	議決結果
専決処分報告	
不燃ごみ等中継施設における事故について	報 告
令和5年度決算	
令和5年度上牧町一般会計歳入歳出決算認定について	認 定
令和5年度上牧町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
令和5年度上牧町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
令和5年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
令和5年度上牧町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
令和5年度上牧町水道事業会計決算認定について	認 定
令和5年度上牧町下水道事業会計決算認定について	認 定
条例改正や補正予算など	
上牧町法令遵守推進条例の制定について	可 決
上牧町附属機関設置条例の一部を改正する条例について	可 決
奈良県広域水道企業団の設立に関する協議について	可 決
奈良広域水道水質検査センター組合規約の変更について	可 決
奈良広域水道水質検査センター組合の解散について	可 決
奈良広域水道水質検査センター組合の解散に伴う財産処分について	可 決
令和6年度上牧町一般会計補正予算(第4回)について	可 決
令和6年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第1回)について	可 決
令和6年度上牧町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)について	可 決
令和6年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第1回)について	可 決
令和6年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1回)について	可 決
令和6年度上牧町水道事業会計補正予算(第1回)について	可 決
令和6年度上牧町下水道事業会計補正予算(第1回)について	可 決
契約案件	
(仮称)新上牧中学校舎新築工事請負契約の締結について	可 決
令和6年度史跡上牧久渡古墳群整備工事請負契約の締結について	可 決
人事案件	
教育委員会委員の任命について	同 意

以下の2議案については、討論がありましたので起立で採決しました。

(○賛成 ●反対 ー除斥 ×棄権 空白は欠席) ※議長は採決に加わりません。

議 案 名	議決結果
上牧町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	
服部 公英 氏原 賢一 竹中 亮造 安中 和 東 初子 上村 哲也 遠山 健太郎 竹之内 剛 石丸典子 康村 昌史 木内 利雄 牧浦 秀俊	可 決
○ ○ ○ ● ○ ○ ○ ○ ● ○ ○ ※	
奈良県後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約について	
服部 公英 氏原 賢一 竹中 亮造 安中 和 東 初子 上村 哲也 遠山 健太郎 竹之内 剛 石丸典子 康村 昌史 木内 利雄 牧浦 秀俊	可 決
○ ○ ○ × ○ ○ ○ ○ ● ○ ○ ※	

第14回議会報告会 みなさんと語り合う座談会

多くのみなさんのお越しをお待ちしております。



◆日 時 令和6年11月16日(土) 10:00~12:00
◆場 所 上牧町役場3階 委員会室

【内容】●常任委員会 委員長報告
●事前質問に対する回答及び報告
●意見交換

◎今回の報告会はYouTubeでライブ配信を行いますので、会場に来られなくてもオンラインでも視聴できます。
◎事前質問は10月31日に締め切らせていただきました。



朗読劇

「帳とばりの下りない夜」 — 大阪大空襲 —

8月9日及び10日、「非核平和都市宣言のまち」推進、平和祈念特別企画Ⅲとして、朗読劇「帳とばりの下りない夜」—大阪大空襲— が開催されました。

今回の朗読劇は、太平洋戦争末期の大阪大空襲を題材に、大切な人を失った悲しみ、憤り、残る傷跡、そして戦後の混乱を力強く生き抜いた人たちの半生を描いています。戦争の悲惨さ、命と平和の尊さを改めて考える機会になりました。

本企画は今年で3回目、960名の方が観劇しました(去年は830名)。過去2回と同様、脚本、演出、出演はすべて役場職員により行われました。賛助出演として町内の小学生2名も参加、見事に子ども役を演じました。

尚、演劇の練習は役場の通常業務終了後に行ったとのことでした。



爆撃に遭い命を落とす子ども



家族を次々に失い悲嘆に暮れる主人公のケイ子(中央)

次回の定例会は
12月6日開催予定

- 第4回上牧町議会定例会
令和6年12月6日(金)
午前10時から
- 議会運営委員会
令和6年12月4日(水)
午前10時から

編 集 後 記

- ▼アメリカ大リーグドジャース大谷選手の「54本塁打-59盗塁」史上初という劇的なニュースに世界が圧倒されました。全力でプレーするその姿勢は、世界中の子どもたちをはじめ全ての人々に感動を与えました。
- ▼議員一人ひとりも、更に全力で議員活動に邁進してまいりたいとの思いであります。

お問い合わせ

☎ 0745-76-2538
fax 0745-76-1003

広報委員会

委員長 あずま初子
副委員長 康村 昌史
委員 服部 公英
委員 氏原 賢一
委員 竹中 亮造
委員 石丸 典子